

畑を子どもの居場所に はけの自然と文化とは

安田けいこ
(生活者ネット)



①のびゆく子どもプラン
小金井の素案に子ども・若者の居場所と交流の場の充実が挙げられている。市内では、わくわく都民農園の子ども農園や南小学校でのエディブルスクールヤードの取組など農地や菜園などが子どもの活動の場になっている例がある。子どもの居場所として畑や農地、菜園などを活用し、居場所として位置付けてはどうか。



武蔵野公園には野川を分断する都道計画がある

また豊かな自然は本市の魅力として基本構想に謳われている。はけ周辺の自然や歴史・文化を地域資源として認識しタイププロモーションにいかしてはどうか。



寄り添い型の居住支援 野川とはけを守るために

片山かおる
(子どもの権利)



①今後の居住支援の在り方と空き家活用の考え方を問う。(ア)一時住宅が必要ではないか。みなし公営住宅の検討は。住宅政策全体の見直しを。(イ)市民からの空き家活用の相談は。



蔵野公園周辺の自然保全の重要性の認識は。(ウ)国分寺崖線周辺を環境省の自然共生サイトに指定する検討を。(エ)野川や武蔵野公園の自然環境保全と都市計画道路の建設計画は整合するの。(オ)地球温暖化が進み、人が暮らせるまちはなくなる。

物価高騰から暮らし・営業を守る電気代等補助を

森戸よう子
(日本共産党)



①物価高騰は、人災だと言わざるを得ないほど厳しい状況である。国の交付金、基金廃止の財源で、(ア)自営業者の電気・ガス代を補助しないか。(イ)一人暮らし高齢者、高齢者世帯への電気・ガス代の補助をしないか。(ウ)お米券を緊急配布しないか。



ならない。(ア)南口に自転車駐輪場を設置しないか。(イ)民間の駐輪場の利用料金が上がっている。負担を軽減しないか。

4 月 4 日で審議未了となる案件

常任委員会及び議会運営委員会の案件は、4 月 4 日に議員の任期が満了したことに伴い廃案となり、各特別委員会の調査は特別委員会とともに消滅しました。

総務企画委員会

▶男女平等基本条例の理念を尊重し、小金井市の事業や後援を適切に行うことを求める陳情書 ▶ふるさと納税返礼品から「特定外来生物被害防止基本方針」に収録のある生物種の排除を求める陳情書 ▶ふるさと納税返礼品指定体制の改善を求める陳情書 ▶市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みに関する陳情書

議会運営委員会

▶①次期定例会（臨時会を含む。）の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査③議会運営に関する議長の諮問事項について

庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会

▶小金井市の新庁舎及び（仮称）新福祉会館の建設に関する現行案の構造的差別を無視した計画の推進の再考を求める陳情書 ▶小金井市の新庁舎及び（仮称）新福祉会館の建設に関する住民投票条例について議員が行った反対討論等に関する陳情書（同一表題で内容が異なるものが他 8 件）▶小金井市の新庁舎及び（仮称）新福祉会館の建設に関する財政の規律性の保持について考えを問う陳情書 ▶小金井市の新庁舎及び（仮称）新福祉会館の建設に関して現行案と見直し案に対する現在の議員の考え方の確認を求める陳情書 ▶小金井市の新庁舎及び（仮称）新福祉会館の建設に関する住民投票条例について議員が行ったご発言等に関する陳情書 ▶新庁舎及び（仮称）新福祉会館建設に関する陳情者の議員諸氏への質疑（昨年 1 2 月 1 3 日の特別委員会）の回答を求める陳情書 1 ▶新庁舎及び（仮称）新福祉会館建設に関する陳情者の議員諸氏への質疑（昨年 1 2 月 1 3 日の特別委員会）の回答を求める陳情書 2 ▶新庁舎及び（仮称）新福祉会館の建設に関する工事入札公告の実施時期・期限及び VE 提案及びその範囲の緩和に関する陳情書 ▶庁舎等建設及び公共施設マネジメントの推進に係る諸問題の調査

行財政改革推進調査特別委員会

▶行財政改革の推進に係る諸問題の調査

都市計画道路 3・4・1 号線、 3・4・11 号線に係る経過

白井亨氏が市長に初当選（令和 4 年 1 1 月）



令和 5 年度施政方針（令和 5 年 2 月）

施行者である東京都に対し、事業化の中止を求める要望書を提出するなど、適切に対応することを表明
令和 5 年度中に、要望書の提出には至らなかった。



令和 6 年度施政方針（令和 6 年 2 月）

施行者である東京都に対し、事業化の中止を求める要望書を提出するなど、適切に対応すること、また、都市計画道路の必要性について、独自に検証することを表明



令和 6 年度

1 次検証（都市計画道路の役割及び機能の観点からの検証）及び 2 次検証（小金井市固有の地域的課題等の観点からの検証）を実施



令和 7 年度施政方針（令和 7 年 1 月 2 8 日）

東京都に対し、2 本の都市計画道路の中止を求めることについて、市の独自検証を終え、総合的判断を基に、令和 6 年度中に要望書を提出するなど、適切に対応することを表明



市長報告（優先整備路線の検証及び総合的判断について）（令和 7 年 2 月 1 7 日）

< 3・4・11 号線 >
本路線は、検証報告書を踏まえると必要性を否定できないが、自然環境保護の観点から課題が残る。このため、環境に対する影響の低減に向けた、橋梁の設計内容について見直しを求める必要がある。
< 3・4・1 号線 >
本路線は、構造による具体的な動植物等への影響が不明のため判断することが困難であるが、国分寺崖線（はけ）への影響が明らかであるため、事業化の手続きは一旦中止することが妥当だと考える。



市長報告の撤回（令和 7 年 3 月 4 日）

環境への影響に係る専門家の見解について、引用するための適切な手続きを欠いており、調整が整っていないため、市長報告を撤回することを表明



「優先整備路線 2 路線問題に係る市政の混乱を踏まえ、白井亨市長に対し、その責任を厳しく問うと同時に、自ら出处進退を明らかにすることを求める決議」を可決（令和 7 年 3 月 6 日）

原稿は議員が作成しています。

定例会・臨時会における審議結果を掲載しています。

https://www.city.koganei.lg.jp/shisei/gikaijimukyoku/teireirinji/reiwa7_gikai/reiwa7_shing/index.html

